

処遇改善 職場環境等要件

入職促進に向けた取組

- ・経験者・有資格者等に関わらず、幅広く採用を行っています。
- ・職業体験の受入や地域行事への参加や主催等による福祉職の魅力を伝えていきます。
「チャレンジアートフェスティバル in つくば」「平沢官衙遺跡万灯夏まつり」等への参加
「わらび採りイベント」「田植え体験」等の開催

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・より専門性の高い支援技術を取得するために、サービス管理責任者研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援を行います。
- ・職場の上位者・担当者等による面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的に相談する機会を設けます。

両立支援・多様な働き方の推進

- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換を行います。
- ・有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制による、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいます。

腰痛を含む心身の健康管理

- ・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断やストレスチェックを行います。
- ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備をします。

生産性向上のための業務改善の取り組み

- ・現場の課題の見えるかを実施します。
- ・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行います。
- ・各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の、共同で行う ICT インフラの整備等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取り組みを行います。

やりがい・働きがいの醸成

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善を図ります。
- ・利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会を設けます。
- ・支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会を設けます。